

都市河川の自然創生を考える ～ 広瀬川の清流を守る取り組み～

開催期日：平成22年7月1日(木) 現地見学会(広瀬川中流域)

平成22年7月2日(金) シンポジウム

場 所：仙台青年文化センター

主 催：応用生態工学会

協 賛：東北環境アセスメント協会

後 援：国土交通省東北地方整備局、宮城県、仙台市、(社)建設コンサルタンツ協会東北支部

【7月1日(木): 現地見学会】

現地見学会(定員:40名)

仙台駅西口バスプール集合(12:45) アユの遡上(郡山堰魚道) 中州・寄州の撤去
石河原の創出(澗地区) 交流会会場(17:00)

説明者:「広瀬川コラボ事業について」 小林 晴紀(宮城県仙台土木事務所 技術次長)

交流会(KKRホテル仙台:仙台市青葉区錦町1-8-17 TEL:022-225-5201)

市営地下鉄 勾当台公園駅:徒歩7分、JR仙台駅:徒歩15分

【7月2日(金): シンポジウム】

趣旨説明.....9:40~9:45

大村 達夫(東北大学大学院工学研究科 教授)

基調講演.....9:45~10:45

「(仮)多自然川づくりの現状と課題」 萱場 祐一(独立行政法人 土木研究所 自然共生研究センター)

事例・研究発表(発表タイトルは変更する場合があります).....10:45~12:05

「広瀬川の清流を守る条例について」 淀川 晋一(仙台市建設局河川課広瀬川創生室 室長)

「広瀬川の土砂輸送特性について」 真野 明(東北大学大学院工学研究科 教授)

「広瀬川の水質について」 西村 修(東北大学大学院工学研究科 教授)

パネルディスカッション.....13:00~15:10

座 長:大村 達夫(東北大学大学院工学研究科 教授)

パネリスト:萱場 祐一(独立行政法人 土木研究所 自然共生研究センター センター長)

西村 修(東北大学大学院工学研究科 教授)

竹門 康弘(京都大学防災研究所 准教授)

久保田 裕(宮城県土木部河川課 課長)

淀川 晋一(仙台市建設局河川課広瀬川創生室 室長)

高橋 万理子(特定非営利活動法人 水・環境ネット東北)

【参加費等】 現地見学会 1,000円(参加費)

シンポジウム 500円(資料代)

交流会 5,000円(参加費)

本シンポジウムは(社)建設コンサルタンツ協会の継続教育(CPD)の認定プログラムです。

【参加申込み】

添付申込み用紙に記入の上、ファックスして下さい。
 同等内容のEメールでも受け付けます。
 締め切りは平成 22 年 6 月 25 日(金)です。

【シンポジウム会場と交通】

会 場：仙台市青年文化センター
 [〒981-0904 仙台市青葉区旭ヶ丘 3-27-5]
 交 通：仙台駅から市営地下鉄・泉中央方面行き 10 分、
 「旭ヶ丘駅」下車、東 1 番出口より徒歩 3 分

【申込み及び問い合わせ先】

応用生態工学会仙台
 〒980-0012 仙台市青葉区錦町 1-7-25
 復建技術コンサルタント内(橋本正志、佐藤高広)
 TEL：022-217-2024・FAX：022-217-2036
 E-Mail：masasih@sendai.fgc.co.jp
 学会 URL：http://www.ecesj.com/J/index.html



参加申込書 (FAX：022-217-2036 / 応用生態工学会仙台)

下記のとおり参加申込みいたします

申込み日：平成 22 年 6 月 日

氏名	(専門分野：)	正・学生会員 No.	
所属		賛助会員 No.	
連絡先	自宅 所属(いずれかに) 〒 - 住所： TEL. E-Mail：		

【参加申し込み事項】		資料代等(いずれかにチェック)	
現地見学会	【7月1日(木)】12:45~17:00	参加・不参加	1,000円
シンポジウム	【7月2日(金)】9:40~15:10	参加・不参加	500円
交流会	【7月1日(木)】18:00~19:30	参加・不参加	5,000円

*参加費・資料代は当日、受付でいただきます。

参加申込みは、応用生態工学会 HP：の“行事案内(これから分)”からもできます。